

衛生委員会 議事録

日時	2022年5月26日		18:15	～	18:45			
場所	とうざい株式会社 1階事務所							
参加者	○	曲道英治	○	境力	○	小笠原さやか	○	高木伸也
		山道隆		三浦千晴		笠置京子		

※氏名の前の「○」は参加、「空欄」は不参加

議題	審議内容
<p>1. 各事業所からの報告</p> <p>2. 今月のテーマ 防災対策について</p> <p>3. 次回</p>	<p>本日は事務所内メンバーのみで資料確認での開催 特に報告はありません</p> <p>防災対策について</p> <p>3. 11を経験した私たちですので、防災対策はしっかりとしておきたいところです。実際にどのような対策をすれば良いのかわからない・・・という方も多いと思いますので、家庭で取り組める対策を学んでいきましょう。</p> <p>取り組むべき対策としては</p> <p>①家具の置き方の確認と工夫 ②食料や飲料等の備蓄の確認 ③非常用持ち出しバックの確認と準備 ④家族との安否確認方法の確認 ⑤避難場所や避難経路の確認 の5つが基本となります。</p> <p>①については、家具は必ず倒れる物と考え、転倒防止をしておく必要があります。家具は壁に固定する・なるべく背の低い家具にする・出入口を空けておく・手の届く所に懐中電灯やスリッパ、ホイッスルを備えておく等の対策ができます。</p> <p>②については、ライフラインが止まったことを想定し、約3日分の食料を備蓄する必要があると言われてています。水は1人1日3リットルが目安です。その他、ごはんやビスケット、乾パン等の食料、日用品などが必要です。せっかく備えていても賞味期限がきれては意味がありません。蓄える一食べる一補充するということを繰り返し、食品の備蓄がある状況を保っていきましょう。</p> <p>③については、非常時は準備する時間すらないということもあります。いつでもすぐに持ち出せるように非常用リュックの準備をしておきましょう。中には食料・救急用品・懐中電灯・予備電池・携帯電話の充電器・衣類・下着・毛布・タオル等を入れると良いです。</p> <p>④については、非常時に家族同士連絡が取れるよう、方法や集会所について話し合う必要があるということです。事前に決めておくことで災害時にも焦らずに安否確認をすることが出来るかもしれません。</p> <p>⑤については、被災し避難が必要となったときにどこに行けばいいかわからなければ困ってしまいますので、日ごろからハザードマップ等を確認しておきましょう。</p> <p>災害はいつどこで起こるか分かりませんから、できることから準備しておきましょう！</p> <p>次回は2022年6月23日（木）、テーマは熱中症対策についてです。 どうぞよろしくお願いいたします。</p>

とうざい株式会社

添付資料：防災対策について

承認	審査	担当
曲	小笠	境

2022年6月1日 作成